

喜久屋

アセアン諸国に進出誘う

新団体「JACA」を発足

(株)喜久屋(東京都足立区、中島信一CEO)は4月1日付けで日本国内のCL事業者とスクラムを組んでアセアン諸国で「日本式クリーニング事業」の展開を目指す一般社団法人日本アセアンクリーニング連合会(=JACA/JAPAN CLEANING ASSOCIATION)を発足する。

タイやフィリピン、ベトナム、インドネシア等などアセアン諸国は総人口6億人を超える人口を

抱え、発展途上の最中だが、以前と比べると旺盛な消費活動が繰り広げられていて2015年末からはAEC(アセアン経済共同体)の経済連携がさらに強化されていく。

これにより中間層が拡大するとともに衣類の洗濯・保管、衣類のケアサービスなどのニーズも増えることから、喜久屋は2012年にタイ・バンコクで現地法人を立ち上げ、13年には日本のクリーニング機械を輸出。日本式クリーニングサービスを展開。さらに14年度は現地で小売業を展開する日系大手企業数社とともに中間層へ向けて「日本式クリーニングサービス」の普及を図る。

JACAでは日本の

立区保木間1-5-4

午後3時から東京・西新宿の京王プラザホテルで「発足記念式典」を開催、本団体の活動主旨及び最

新の現地情報から会員加入に関する事項の説明を行い、4時30分から参加関係各社を交えた記念パーティーを催し、ビジネス交流及び親交を深めていく。

代表理事はコメントして

いる。

JACAは4月5日(土)

4月5日発足記念式典

午後3時から東京・西新宿の京王プラザホテルで「発足記念式典」を開催、本団体の活動主旨及び最

新の現地情報から会員加入

に関する事項の説明を行

い。

立区保木間1-5-4

午後3時から東京・西新宿の京王プラザホテルで「発足記念式典」を開催、本団体の活動主旨及び最

新の現地情報から会員加入

に関する事項の説明を行

い。